



小岩ほほえみの会だより

平成23年10月号

第65号(10月号)
発行日10月6日(木)
発行元 広報部

前月9月活動

- 活動日:9月1日(木)12時~14時 ●小岩区民館
- 食事:<色採りご飯、茄子の炒め物、葡萄寒天 他>
- レクリエーション:“マジックショー”
丸田順正さん、町田利夫さん (担当:喜友名)



いつも多彩な食材



おかわりしま〜す



共演、よろしくです!



見事な装飾

当月10月活動

- 活動日:10月6日(木)12時~14時 ●小岩区民館
- 食事:<スパゲティペスカトーレ、鶏のつくね焼き、フレンチサラダ、白菜スープ、フルーツ>
- レクリエーション:“大正琴にあわせて唄いましょう”
担当(中山、関口)演者(中山、里見、桜田さん、関口、植草)

ほほえみのわ

……くじけないでね……

暑さ寒さも彼岸まで、朝夕は過ごしよくなりホットしている日頃です。
しかし、体力の衰えを痛切に感じているのも事実です。でもこの気持を前向きにしてくれるのが99歳の詩人柴田トヨさんです。

「くじけないで」という詩集を手にしてから、私の心に安らぎをいただき、今まで過ごしてきた折々を思い出し、一日一日を頑張っていきたいと思っております。

月1回のほほえみの会に参加し、皆さんとお逢い出来るのが、私の心の貯金になるのだと思います。これからどうぞよろしく願いいたします。 <高坂 勝子>



活動を終えて

……縁とは不思議なもの……

和歌山県新宮市、私の出身地です。先日の台風12号で町中が水浸しになったところです。

友人、知人とは、3日ほど連絡がとれませんでした。皆無事でした。中学生の頃、何か催し物があると、町の写真屋さんが手品を見せていました。昭和39年頃だったかな、千葉駅前ビルに産経学園が開講。その中に、手品教室がありました。中学生の頃を思い出、教室を覗きに行きました。講師には、高木重朗さんと小岩奇術愛好会の森川会長、龍野さんがおられました。そこで見せられたものは、カード、コインを使ったクロスアップマジック だったと記憶しています。



そして昭和56年には、船橋の西武にマジック教室が開講されました。

講師は高木重朗さん、マジックランドの小野坂東さん、そして小岩奇術愛好会の方々に、しばらく教室に通った記憶があります。その内に森川会長にお声をかけていただき、当時の練習会場である小岩神社に顔を出したこともあります。年に一度の小岩奇術愛好会の発表会には、毎回見に行っていました。なかでも関谷さん演ずる色変わりシルクは、毎年同じものでしたが、見るのが楽しみでした。今こうして、小岩奇術愛好会の方が練習をされているこの場所(小岩区民館)で、私がマジックをしているなんて、縁とは何とも不思議なものです。 丸田 順正(ユキノブ)

10月誕生者

祝 おめでとうございます!

- 長沢 啓江(10月 7日) ○田辺 芳江(10月21日)
- 三代川久枝(10月 7日) ○山元絵津子(10月31日)
- 須田 澄子(10月13日)

来月11月予定

- 日時:11月10日(木)
- 会費:500円(食事代、行事保険料、趣味、活動材料費)
- お食事<秋刀魚のかば焼き丼、他>
- レクリエーション:日本舞踊 皆川栄子こと、藤間さかえ (担当 詫間、皆川)

訃報

この度、萩原京子さんの突然の悲報に接し、唯々驚いております。萩原さんには、小岩ほほえみの会の重鎮として、いつも大きな心でご支援いただきました。ご生前のお姿を偲び心よりご冥福をお祈りいたします。

<代表 喜友名典子>

連絡先 喜友名 (TEL/FAX 03-3657-6215)